農 地 整 備 課

次世代を担う子供たちに農業資産「円筒分水工」の仕組を説明

2023

1　農業生産基盤の整備状況

(1) 管内概況

上伊那地域は、天竜川及び三峰川の沿岸に広がる水田地帯と、西部に広がる畑地帯に大別されます。

＜水田地帯＞

県営かんがい排水事業等により、昭和初期から農業水利施設の整備が進められ、安定した農業用水が確保されてきました。

また、昭和40年代から広範囲で行われた、県営ほ場整備事業等により、農業生産性の向上と農業構造の改善が図られています。

※　大区画ほ場での無人自動田植機による田植え
県営ほ場整備事業　下平地区（駒ケ根市）

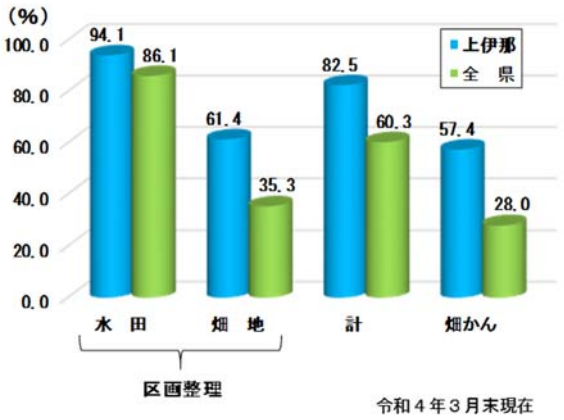
＜畑地帯＞

昭和40年代から50年代にかけて、国営かんがい排水事業及び県営畑地帯総合土地改良事業により、畑地かんがい施設等が整備され、野菜や果樹を中心とした農業経営が展開されています。

※　かんがい施設の整備により収量や品質が安定した果樹
県営畑地帯総合土地改良事業　伊那西部地区（伊那市）

(2) 農業生産基盤の整備状況

管内の水田整備率は、94.1%（県86.1%）、畑地帯整備率は、61.4%（県35.3%）、畑地かんがい施設の整備率は、57.4%（県28%）に達し、県全体の整備率を大きく上回っています。



２　長野県農業農村整備計画に沿った施策の展開

➢ 計画概要

農業水利施設の長寿命化対策、担い手への農地集積・集約化、所得向上につながる農地の条件整備、ため池や水路橋の耐震化対策、自然エネルギーの活用等に取り組みます。

➢ 上伊那管内の実施予定（R5.6.1 時点）

令和５年度事業費　21 億 7,082 万円　（令和４年度最終比 83.7%）

内 訳（Ｒ３事故繰越　179 万円、Ｒ４明許繰越　４億 3,681 万円
Ｒ５当初分　17 億 3,222 万円）

(1) 次代を担う産地を支える基盤整備の推進

生 産 基 盤　**【経営体育成基盤整備、かんがい排水 等】**

■ **生産効率の高い農地の整備**
- ○農地の区画拡大や農業用水管理の省力化の推進
- ○作物の品質と収益性の向上を目指した農地の整備

■ **農業用水を安定供給するための農業水利施設の長寿命化**
- ○農業水利施設の適切な保全管理
- ○重要構造物の耐震・長寿命化の推進

(2) 安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

農 地 防 災　**【農村地域防災減災対策、地すべり対策 等】**

■ **農村の暮らしを守る防災減災対策**
- ○ため池の安全対策の推進
- ○地すべり防止施設の長寿命化の推進

農 村 整 備　**【農業水利施設の自動化・遠隔化、農道整備 等】**

■ **農業水利施設の自動化・遠隔化**
- ○農業水利施設に係る水門の自動化・遠隔化の推進
- ○農業用水を活用した小水力発電施設の導入促進

■ **農業水利施設の適切な保全管理体制の構築**
- ○農地や水を守る土地改良区の人材育成や運営強化

■ **定住条件の確保に向けた農地等の整備**
- ○地域の特徴を活かす生産基盤と生活環境の整備

(3) 農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

■ **多様な主体の参画により進める多面的機能の維持**
- ○農村を支える多様な主体の協働による取組を支援

■ **農業資産が有する魅力を観光や学びに活用する取組の推進**
- ○棚田等の農業資産を観光や地域学習に活用する取組を支援

(1) 次代を担う産地を支える基盤整備の推進

○　農産物の生産に不可欠な農業用水を安定的に供給するため、伊那西部３期地区（県営かんがい排水事業：伊那市）等において、機能診断に基づく補修・補強などの長寿命化対策を進めます。

○　農業の競争力強化を図るため、東原地区（伊那市）において、区画整理による担い手への農地集積・集約化を進めます。

※　狭小な区画と未整備の農道
経営体育成基盤整備事業　東原地区（伊那市）

➢　上伊那管内の実施予定

県　営：かんがい排水事業　　**春富６号、伊那西部２期**

経営体育成基盤整備事業　　**新井、伊那西部３期**
中山間総合整備事業　　**東原**
日曽利
Ｒ６新規採択予定

単位：千円

区　分	事 業 名	地区数	５年度事業費（前年からの繰越含む）
県　営	かんがい排水事業	2	38,126
	小　　計	2	38,126
団体営	地域農業水利施設ｽﾄｯｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ事業	1	80,000
	中心経営体農地集積促進事業	1	2,625
	長寿命化防災減災事業	3	40,000
	農村地域防災減災事業	2	58,000
	農地耕作条件改善事業	6	191,623
	県単農業農村基盤整備事業	8	34,400
	小　　計	21	406,648
合　　計		23	444,774

※　農業用水を安定供給するため更新整備された水路
県営かんがい排水事業　春富６号地区（伊那市）

※　生産性の向上に寄与する区画整理後の状況
経営体育成基盤整備事業　宮の前地区（駒ケ根市）

(2) 安全安心で持続可能な農村の基盤づくり

○　地震に起因する損傷等による被害を防止するため、箕輪地区（高速道路跨道橋[水路橋]：箕輪町）や花の里地区（高速道路跨道橋[水路橋]：飯島町）等において、農業水利施設の耐震対策を進めます。

○　農村地域の農業振興や農産物輸送の効率化、交通の利便性向上を図るため、飯島地区（飯島町）等において、基幹農道の維持補修及び歩道の整備を進めます。

○　農業者の維持管理労力の軽減や、大雨時における安全の確保を図るため、農業水利施設の自動化・遠隔化、農業用水を活用した小水力発電施設の建設を支援します。

➤　上伊那管内の実施予定

県　営：農村地域防災減災事業　**飯島、花の里、大徳原、箕輪、北割、大久保**
農道整備事業　**飯島**
地すべり対策事業　**下芝平**
県単事業等　**黒川　他６地区**

単位：千円

区　分	事 業 名	地区数	５年度事業費（前年からの繰越含む）
県　営	農村地域防災減災事業	8	955,674
	農道整備事業	1	106,582
	地すべり対策事業	1	10,000
	県単地すべり防止施設等管理委託事業	2	668
	県単農地地すべり対策事業	2	10,000
	県単緊急農地防災事業	3	33,355
	小　　計	17	1,116,279
団体営	基幹水利施設管理事業	1	75,194
	水利施設管理強化事業	4	20,000
	土地改良施設 PCB 廃棄物処理促進事業	1	180
	農業集落排水事業	3 ※	74,770
	地籍調査事業	5 ※	75,158
	農地・農業用施設災害復旧事業	3 ※	39,862
	小　　計	17	285,164
合　　計		34	1,401,443

※市町村数

小水力発電施設の建設：**美和発電所**　　**12ｋW**（平成 27 年稼働）
春富水力発電所　**197ｋW**（平成 29 年稼働）

※　農業用水を活用した小水力発電
春富水力発電所（伊那市）

(3) 農的つながり人口の創出・拡大による農村づくり

○　農業・農村の多面的機能の維持・発揮を図るため、地域が協働して取り組む保全活動や、地域資源の質的向上に資する活動を支援します。

➤　上伊那管内の実施予定

団体営：多面的機能支払事業　　**伊那市　他８地区　93 組織**

単位：千円

区　分	事 業 名	地区数	５年度事業費 （前年からの繰越含む）
団体営	多面的機能支払事業	8 ※	377,139
合　　計		8	377,139

※市町村数

※　農業用排水路の泥上げ作業（伊那市）

※　水路の補修（箕輪町）

○　ため池等の農業資産を地域学習や観光資源として活用するため、施設管理者と連携し、安全施設や案内看板等の環境整備を支援します。

※　農業資産（現在町道として活用されている）
（旧）西天竜幹線水路橋（箕輪町）

※　農業資産
西天竜幹線水路橋　円筒分水工（辰野町～伊那市）

○「農業用水探検隊」の開催を通じて農業資産の魅力を発信し、ふるさとに愛着と誇りを持てる人材の育成に取り組みます。

※ 施設の役割を説明（伊那西部第１揚水機場）

～農業用水探検隊～

農地整備課では、上伊那管内の農業水利施設の歴史や役割、農業の大切さを学習する「農業用水探検隊」を平成 19 年度から開催しています。

西天竜幹線用水路の円筒分水工（表紙）や伊那西部第１揚水機場、西天竜発電所等の見学会を開催し、令和４年度までの 16 年間で、４市町村（伊那市、辰野町、箕輪町、南箕輪村）の９小学校（延べ 3,232 人）と伊那北高等学校（36 人）の生徒が参加しています。

○「つなぐ棚田遺産～ふるさとの誇りを未来へ～」に認定された３箇所の棚田について、保全・活性化の支援及び魅力の発信に取り組みます。

※　飯沼の棚田（中川村）

※　中尾の棚田（伊那市長谷）

※　山室の棚田（伊那市高遠）